



～^{うま}美し国三重から、ろうあ仲間の和と絆を笑顔で結び、つなげよう！～

第52回全国ろうあ女性集会

最終号

2022年9月30日(金)～10月2日(日) 主催:一般財団法人全日本ろうあ連盟女性部/主管:一般社団法人三重県聴覚障害者協会女性部

〒514-0003 三重県津市桜橋2丁目131 (一社) 三重県聴覚障害者協会 気付

TEL 059-229-8540 FAX 059-223-4330 E-mail: deaf.mie@viola.ocn.ne.jp

10月3日発行

大会宣言 (案)

今回、第52回全国ろうあ女性集会が、コロナ禍でも感染拡大防止対策を講じ、3年ぶりに集った大勢の仲間とここ三重県で開催される喜びを分かち合いたいと思います。

2022年5月に「障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法」が公布・施行されました。いつでもどこでも手話で情報保障やコミュニケーション保障が出来ることは喜ばしいことです。

2022年2月にロシアがウクライナへの軍事侵攻を開始しました。この侵攻は多くのウクライナ国民の命と暮らしを破壊し、ウクライナ・ロシア両国の国民を深く傷つけました。私たちは、平和を求める世界の関係者と連携し、あらためてすべての戦争に反対することを表明いたします。

「大阪府立生野聴覚支援学校児童の事故被害の裁判」、「旧優生保護法下において不妊手術を強制された被害者の裁判」などでは、人権差別や偏見のない社会の実現のため、私たちはこれからも自ら学び、行動を起こしていきます。

新型コロナウイルス感染症により、人々の生活様式や意識も変わりました。少子高齢化社会の急速な進展や、価値観の変化など刻々と変わりゆくこれからの時代、解決すべき課題は決して少なくはありません。それでも代々伝統と文化を守り育ててきた「ろうあ運動」というレガシーを通して、誰もが花を咲かせることが出来る社会を創っていくことが私達に課せられた使命ではないでしょうか。

2025年デフリンピックは日本で開催することが決定されました。

皆様のお力をお借りしながら、大会の成功に向けて一緒に頑張りましょう。

この集会を通して、一人でも多くの仲間たちが手話を活かして人間らしく生きていく社会を築いていくことをここに宣言します。

2022年10月2日

第52回全国ろうあ女性集会

記念講演

テーマ:「旧優生保護法裁判・大阪女児裁判について」

お お や す す 氏
大矢 暹 氏

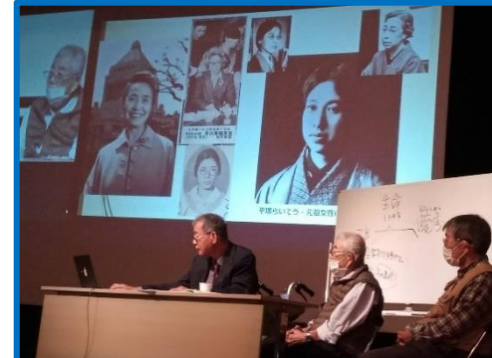
ひょうご聴覚障害者福祉事業協会理事長の大矢暹氏を講演にお招きし、優しい表情で、ゆったりとした語り口が分かりやすかった。参加者は、興味津々で真剣に見つめていました。



参加者インタビュー

・生で話を聞いて泣いてしまった。(匿名)

・小林さんが昔、カンナとノコギリで頭に叩かれて、いじめられたと聞いて驚きました。今でも差別が多少あるが、差別運動でなくそう！(匿名)





速報15号「第4分科会」の他に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

■<誤> 佐々木部長の写真

■ほかの会場を掲載してしまいました。

<正> 吉野幸代氏の写真

大会誌34ページ「一般財団法人全日本ろうあ連盟女性部常任委員」

■<誤> 蔵本幸子（四国）

<正> 蔵本幸子（中国）

大会誌33ページ ■<誤> 第52回 2021年 <正> 第52回 2022年



ありがとうございました！！



引き継ぎ式

<開催地>三重県伊勢市 ➡ 茨城県水戸市



実行委員・要員の皆さん



速報班の皆さん

第52回全国ろうあ女性集会に全国各地からお越しになられた皆さま、3年ぶりの対面開催で、皆さまにお会いできたことを大変嬉しく思いました。これも参加された皆さま、関係者の皆さまのご協力と温かいご支援で無事終了することができました。ありがとうございました。

中西みつよ実行委員